

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2024年 1月 24日

事業所名 多機能型通所支援事業所STELLA

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				規定以上のスペースを確保しています。活動等に応じ、適宜工夫しながら対応していきます。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			規定を満たしています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			対応しています。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			朝、夕の申し送りを毎日実施し情報共有している	ISO9001の認証を受けており事業所全体で検討しPDCAサイクルを回している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート形式で、保護者様による定期的な評価をお願いします。	いただいたご意見を真摯に受け止め業務改善につなげるよう努めています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページを通じ公開しています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			ISO9001認証取得済。	評価結果を改善につなげられるよう、法人として対応しています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年間計画を立て研修を実施しています。	法人内の研修委員会にて計画運営しています。外部研修へも積極的に参加できるよう努めています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ニーズを聞き取り、個別支援会議を実施して作成しています。	所属する多職種の職員で会議を実施し、計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人内で統一したアセスメント表を使用している	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児童発達管理責任者を中心に必要な職種で検討しています。	必ず多職種で個別支援会議を実施し、計画を作成しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			年間・月間計画をたて固定化しないように工夫しています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用者様、ご家族のニーズを踏まえ目標を設定して支援を行っています。	児童発達支援管理責任者を中心に多職種で検討し、活動内容を更新しています。創作活動等、季節の内容も取り入れ、また学校での様子も考慮しながら活動内容を検討しています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			活動内容は事業所内で検討し、個別・集団を適宜組み合わせています。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前と終了後に打ち合わせを実施しています。	支援前に毎朝申し送りを実施し情報共有しています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援開始前と終了後に打ち合わせを実施しています。	支援後にミーティングを実施し、振り返りと情報共有を行っています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			全利用者に対し、個人ごとに毎日記録しています。	連絡ノートを使用し、事業所での様子をご家庭へお伝えしています。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを実施し、計画を見直しています。	概ね6か月に1度実施しています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				ガイドラインに基づき、余暇支援、創作活動等を取り入れながら個別・集団活動を実施しています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管、必要に応じて看護師やリハビリ職が参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校からいただいた計画表の他、ご家族からも情報提供していただいています。	学校主催の支援会議等に積極的に参加していきます。また不明点は学校・ご家族に確認しトラブルを未然に防ぐことができるよう努めます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		主治医から情報を提供していただき必要時医師・病院と連絡が取れるようにしています。	契約時に、法人内のドクターとの面談を必ず実施してご利用していただいている。適宜法人内医師の指示を仰ぎ判断しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		移行会議等を通じ情報を共有しています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		必要な情報をまとめ提供しています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		他機関との連絡調整を密にし助言・研修等を受けることができるよう努めていきます。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	感染症予防の観点から現在は積極的には実施していません。	感染状況等を見ながら交流の機会を検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		県内通所を対象とした協議会へ参加しています。	積極的に参加できるよう努めてまいります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		保護者との情報交換をより密にし共通理解を深められるよう努めていきます。	特に日々の送迎時の申し送りの他、連絡ノート等を通じ必要な伝達や情報共有ができるよう取り組んでいきます。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者との面談を通じアドバイス等をお伝えしています。		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用開始前にご家族に説明しています。	丁寧な説明を心掛けてまいります。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		随時行っています。必要に応じて受診を勧めたり福祉サービスの説明を実施しています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		ご家族参加型の活動を検討しています。	保護者会につきまして、保護者の皆様のご意向にお任せしており現状はご希望がございません。必要に応じて対応をさせていただきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情対応窓口を設置しています。	ご意見があった場合には、迅速に対応するように努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		年三回広報誌を発行しています。	会報誌の内容をより充実できるよう努めていきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		契約時に同意書をいただいています。	広報誌等への掲載時にもしっかり注意していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		工夫が必要な場合には担当者会議等を活用し検討しています。	必要に応じ、文字盤やトーキングエイド、タブレット端末等を有効に活用できるよう検討しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		食育レストランや学習支援を通じ地域に貢献できるよう運営を図っています。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		ISO9001認証を取得	法人全体でマニュアルの整備・周知に努めていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的な防災訓練を実施しています。	総合避難訓練を年二回、及び毎月の訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止セルフチェックを実施し、防止への意識向上を図っています。	セルフチェックの他、防止に向けての研修を企画実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		現在拘束の実績はありません。	拘束が必要な場合は計画等に適切に記載しご家族等へ説明してまいります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		利用開始前に主治医に書面で確認し、職員がアレルギー有無や食事形態等がわかるよう周知しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例集を作成していません。	日々の申し送り内で事例を参照しながら事故予防の意識を高めるために振り返り安全対策を実施してまいります。